



活動指針(案)2009/07/31

ARを取り巻く現状

- ARで見るべきもの(データ)が無い
- ↓ ↓
- ホームページの無いウェブ状態

問題点

- サーバーとブラウザの仕様がバラバラである
(市場構造)
- ビジネス構造が存在しないのでインセンティブが存在し無い(産業としての孵化期)
- 著作権などの環境が未整備(社会的裁定の必要性)である

解決策

- デファクトの決定(市場裁定)
- 起業支援(リスクキャピタル)
- 著作権ルールの設定
 - (クリエイティブコモンズの領域)
- 公共圏データベースの構築
 - (ARコモンズの領域)

公共圏データベースとは？

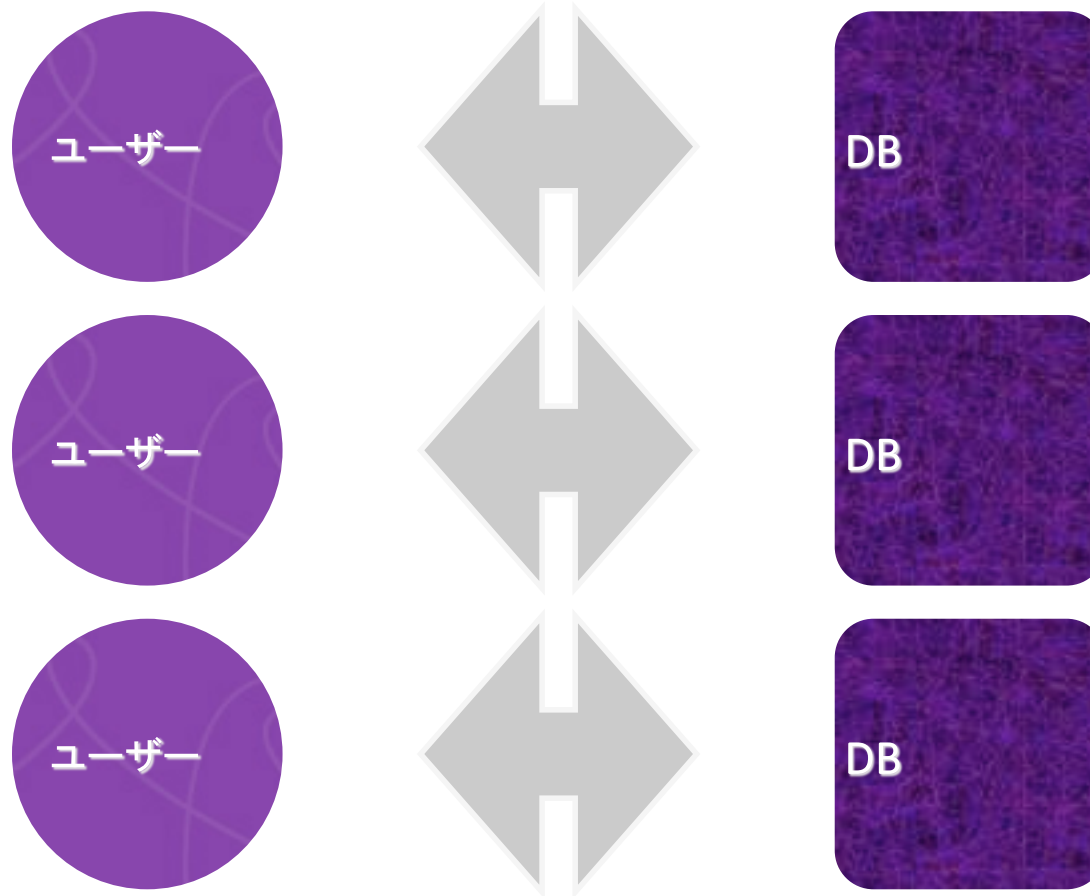
パブリックにアクセス可能な、生活環境
支援データの集積体

- ・ コネクト可能
- ・ リユース可能
- ・ オープン運用

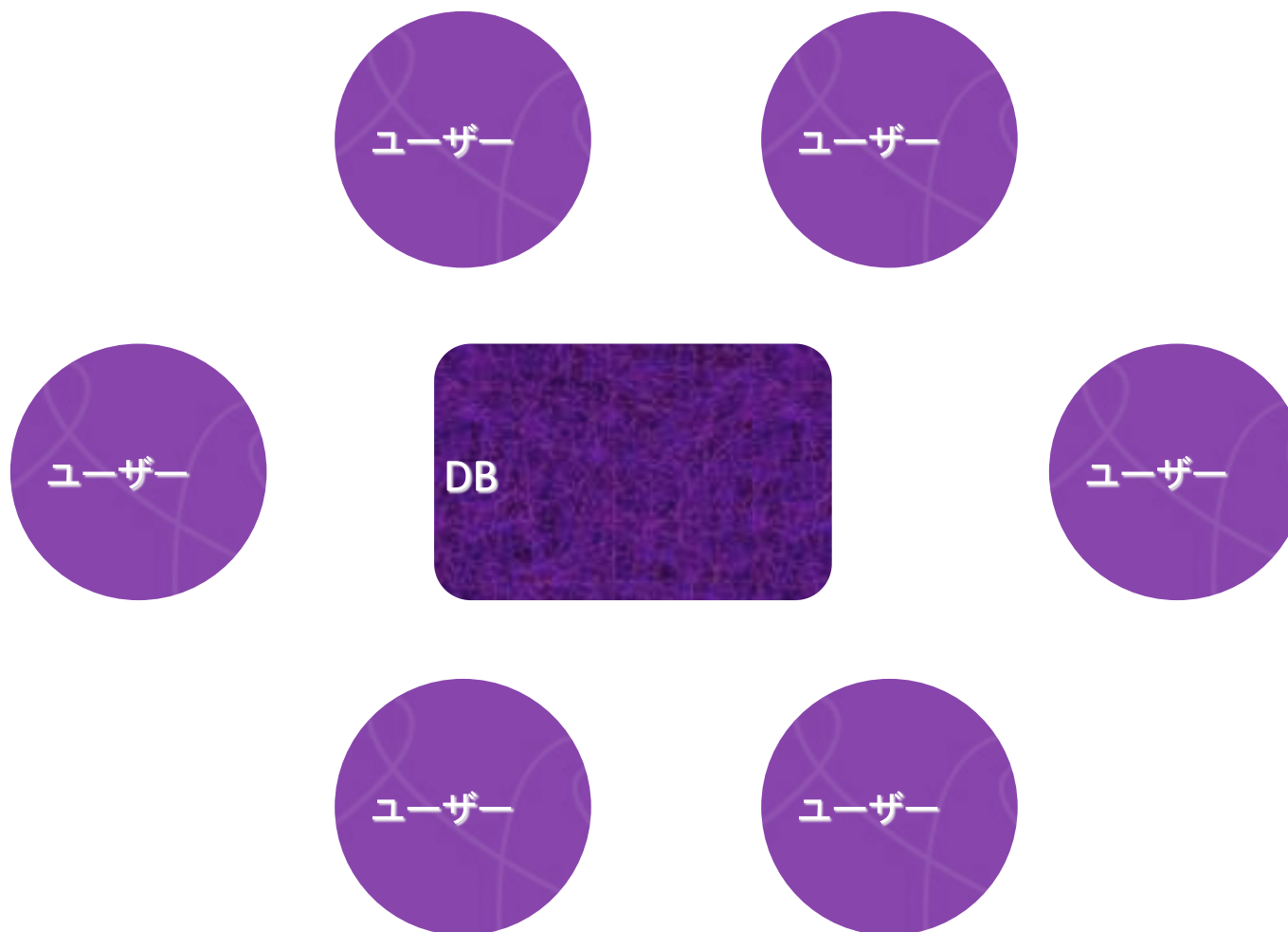
公共圏データベースとは？

- ・ 交通データ
- ・ 教育データ
- ・ 医療データ
- ・ 防犯データ
- ・ 防災データなど

利用イメージ(旧)



利用イメージ(新)



利用イメージ(新)

今、パスポート入手
は可能？

緊急病棟は
この近くにある？

税金を払いたいんだ
けど

最寄りの駅は？

美術館の展示内容
を知りたい

DB

プロジェクトゴール

- ARを通じて世界を豊かにする
- そのための公共圏データベースの標準を提唱する
- そのための公共圏データベースの構築と普及の礎になる

アジェンダ

- 共有すべきゴールの設計
- スケジュール・イメージ
- タスクの分割
- ポジションの設定
- 次回アクション